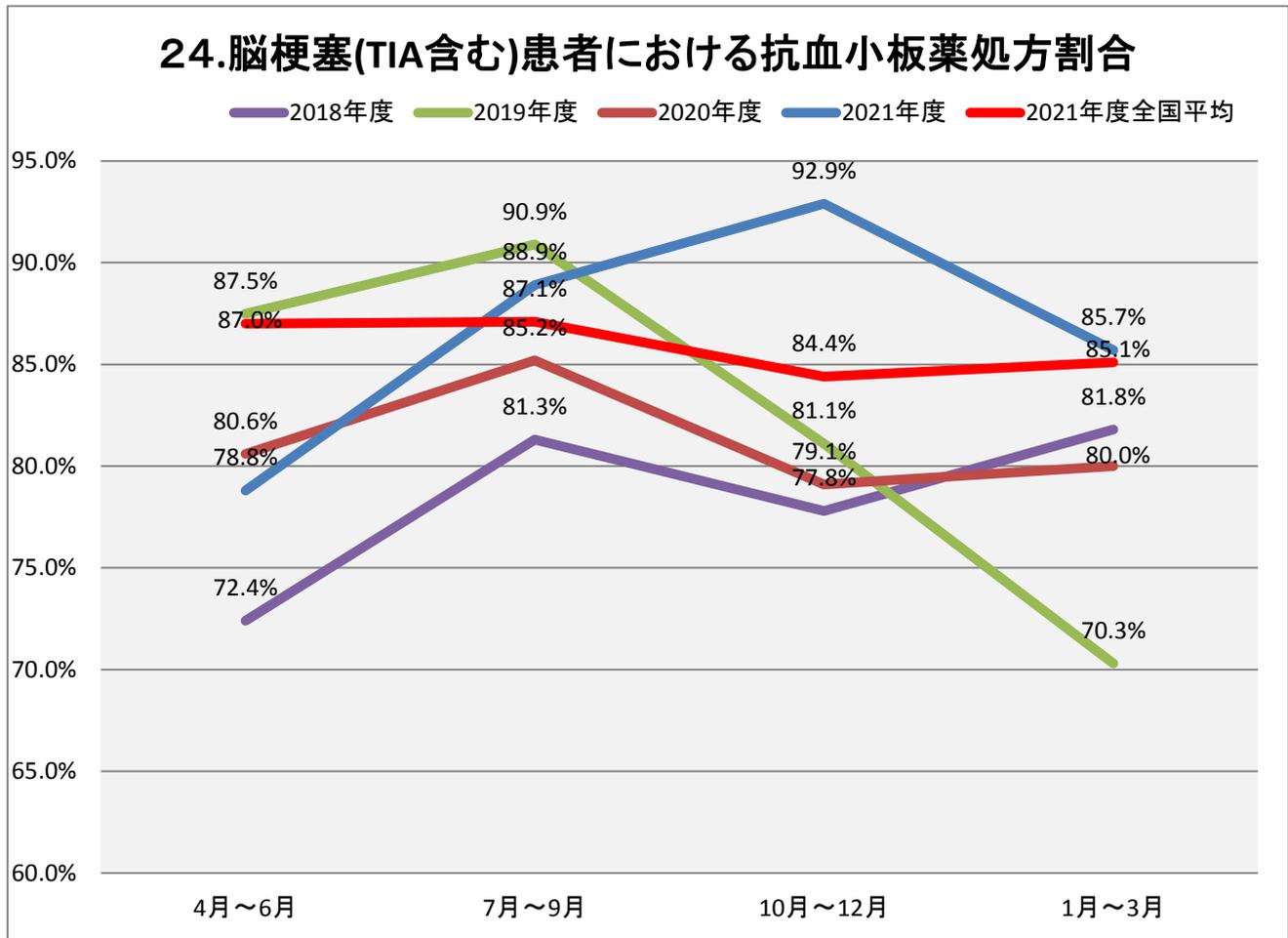


24.脳梗塞(TIA含む)患者における抗血小板薬処方割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2021年度	78.8%	88.9%	92.9%	85.7%
2020年度	80.6%	85.2%	79.1%	80.0%
2019年度	87.5%	90.9%	81.1%	70.3%
2018年度	72.4%	81.3%	77.8%	81.8%
2021年度全国平均	87.0%	87.1%	84.4%	85.1%

※2018～2020年度は退院時の投与率

(2) 指標の説明

非心原性脳梗塞(アテローム血栓性脳梗塞、ラクナ梗塞など)や非心原性一過性脳虚血発作(TIA)では、再発予防のために抗血小板薬の投与が推奨されています(脳卒中治療ガイドライン2015)。したがって、適応のある患者さんには抗血小板薬の投与が開始されていることが望まれます。

2020年度までは退院時の投与としていましたが、2021年度から退院時以外を含む処方に変更しています。

(3) 定義

分子: 分母のうち、退院時に抗血小板薬を処方された患者数

分母: 脳梗塞かTIAと診断された18歳以上の入院患者数